

平成 30 年 4 月 11 日

11th Apr, 2018

大学院学生各位

To All Graduate Students

平成 30 年度 基盤医学特論 開講通知
特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム
Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2018
Omics Analysis Program

題目：ヒトマイクロバイオームの科学

Title : Human microbiome sciences

講師：服部 正平 先生

早稲田大学 理工学術院・教授

Teaching Staff : Dr. Masahira HATTORI

Professor, Graduate School of Advanced Science and Engineering, Waseda University

日時：2018 年 4 月 26 日 (木) 17:00~18:30

Time and Date : 26th Apr, 2018 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第 1 講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No.1

概説：

人体には数百種・数百兆個の常在菌が生息している。常在菌の住処は口腔、腸、皮膚など全身にいたるが、その種類や組成比は生息部位によって異なり、それぞれ固有の細菌叢が形成されている。腸内細菌叢の研究は半世紀以上の歴史を持つが、近年における次世代シーケンサーを用いたメタゲノム解析等の解析技術の進歩により、ヒト常在菌叢の総体（ヒトマイクロバイオーム）を俯瞰的に研究することが可能となった。今日、腸内を含むヒトマイクロバイオームが個人間、国・集団間できわめて高い多様性をもつこと、種々の疾患のマイクロバイオームが健常者から大きく変容（dysbiosis）していること等、これまでの想像を超えて常在菌叢がヒトの疾患や生理状態と多様かつ密接に関係することが明らかになってきた。すなわち、常在菌叢の宿主への symbiosis (共生) と dysbiosis が宿主の生理状態を決定すると言う新たな健康と病気のコンセプトが確立されつつある。本講義では、微生物・細菌を解析してヒトを理解するヒトマイクロバイオーム科学について、その現状と将来展望を解説する。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者: 神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平 (内線 1980)

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno, Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext. 1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.

医学部学務課大学院係

Student Affairs Division, School of Medicine